

## 特集

## クリティカルシンキングは終わらない

クリティカルシンキングのわが国における浸透と拡散 野地有子  
 授業にクリティカルシンキングを導入することとは 久保田祐歌  
 看護におけるクリティカルシンキングの重要性 塚本尚子, 船木由香  
 看護教育におけるクリティカルシンキングの重要性 高嶋尚美  
 クリティカルシンキングを教育現場に取り入れて 三森ゆりか  
 コーチングを学んだうえで思う——クリティカルシンキングの重要性 坪田康祐

## 【特別記事】

北海道内看護教員の継続教育における現状と課題(2) 久保真知子ほか

## 【連載】

看護学校管理・運営のための12のポイント・3 江川万千代  
 看護教育に協同学習法を取り入れる・3 緒方巧  
 富山県の「専任教員キャリア形成プログラム」作成への取り組み・3 宮本真弓ほか  
 国際学会へ行こう!・3 土師しのぶほか  
 我らカルガモ! 育児学生日記・6 鳴島美智子  
 看護はやっぱり面白い!? アラフォー女子大生の「看護」探求の日々・6 片山紀子  
 実習の経験知 育ちの支援で師は育つ・22 新納美美  
 Mail From USA ——『JNE』を読み、世界の看護教育の流れを知る・50 原田奈穂子

## 編集後記

◎編集室ツイッター <http://twitter.com/KANGOKYOIKU>

●教員が一方向的に話す講義形式よりも、学生が活動的になる授業のほうが効果的なため、最近はグループワークを取り入れることが増えてきました。が、意見を述べ議論し合うということが低年齢の基礎教育から当たり前に取り入れられている欧米と違い、日本ではそもそも教員も学生も、「グループワークの仕方」を習った人がほとんどいません。もちろん、ある程度「話し合い」はできますが、そのスキルを身につけてないままでは、本当のよい結果は得られないのではないのでしょうか。●「ゆとり教育」においては、そのように時間や手間をかけて考えさせる試みも行われたようですが、それを快く思わない勢力によって全否定された結果、また昔の詰め込み教育が戻ってきています。「小学校で習うこと」を専門教育のなかでやらなくてはならない時代はまだまだ続くそうです。…大野

●実践力の育成のため、今後必ず教育方法の中心に位置づけられていくであろうシミュレーション。なかなか浸透しないのはなぜでしょう。要因はさまざま考えられますが、名前も一因かもしれません。simulationは本来「模擬実験」を指す単語で、サッカークラブにとっては真先に「審判を欺く行為」が浮かびます。複数の意味をもつ外来語なので、語感が掴みづらいのも無理はありません。また、fidelityの訳としての「再現性」も、repeatabilityと混乱しそうです。●ただ、こんな瑣末なことは一度定着すれば問題にならないでしょう。むしろ語義の多様さが、言語表現の豊かさ(〇〇が縮むと〇〇が伸びる、なんて言葉遊びも)、ひいては理解の深さにつながるかもしれません。●さて新年度を迎え、また新人がやってきました。彼らを見習い初心に帰り、「背筋」を伸ばしていこうと思います。…加藤

看護教育 第54巻 第5号 2013年5月25日発行(毎月1回25日発行)

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2013, Printed in Japan

1部定価 1,470円(本体1,400円+税5%) 2013年・年間購読料(増大号を含む12冊)

冊子のみ 16,250円, 冊子+電子版(個人) 19,250円, 冊子+電子版(共有) 21,700円, 電子版/個人 16,250円,

電子版/共有 18,800円(いずれも税込, 送料弊社負担)

発行: 株式会社医学書院 代表者: 金原 優 〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23 販売部 TEL: 03-3817-5659

『看護教育』編集室 TEL: 03-3817-5776 メールアドレス: kankyou@igaku-shoin.co.jp 担当: 加藤・大野・早田

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

## JCOPY (社)出版者著作権管理機構委託出版物

本誌の無断複写は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は, そのつと事前に, (株)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, [info@jcopy.or.jp](mailto:info@jcopy.or.jp))の許諾を得てください。0047-1895/13/¥250/論文/JCOPYが本誌の頁表記に並んで記されているのは, 1論文1回複写につき250円を要するものを示しています。表示のない論文などにも適用されます。JCOPY宛にご連絡いただく際には, 筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。

Vol.54 No.4

2013年4月  
特集

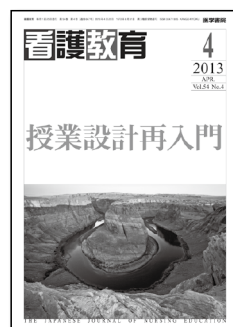
## 授業設計再入門

日々講義を行う看護教員に授業設計の考え方は欠かせません。しかし、本来は看護の専門家であって教育の専門家ではない看護教員が、常に授業設計を念頭に置いて教育にあたっているかというと、正直うなずけないのではないのでしょうか。教員養成講習では必ず習うはずですが、修了直後はともかく、時間が経つに連れてだんだんと不十分になっていくことも珍しくはないでしょう。

今回の特集は、授業設計とは何かを、看護教員という立場からだけではなく、広く「教育者」という立場から振り返り、講義に臨むにあたって改めて整理直すきっかけにしたいと組まれたものです。

教員養成講習に参加しない大学教員は特に、自ら意識して授業設計を学ぶ機会をもっていただきたいと願っています。

- 日々振り返るべき授業設計の原点  
……………佐藤みつ子
- インストラクショナルデザインとしての授業設計  
……………鈴木克明
- 「教員」が学んできた授業設計、「看護教員」が学んできた授業設計  
……………新保幸洋
- 今、教員養成課程で教えられている授業設計  
……………酒井恵子・岸良俊弘・木下紀子・近藤奈緒子
- 看護教育課程における授業設計が目指すもの——学生の探求的視点を促す意図的な授業の仕掛け  
……………塚本都子
- 【座談会】学びからの時間経過によって変わる？ 授業への姿勢  
……………藤本奈緒子・和氣末央・井上奈央



Vol.54 No.3

2013年3月  
特集

## 看護師国家試験 合格率 100%の秘密

看護学生が避けては通れない最後の関門、看護師国家試験。膨大な量の知識を学び、難しい技術を修得し、睡眠不足とたたかいながら実習をやりとげ、広く深い看護の心を育んでいたとしても、一発勝負の試験を突破することができなければ看護師になることはできません。

「全員に合格してほしい」というのはすべての教員に共通の願いだと思います。入学当初から国試対策を意識し、出題範囲や形式に変更があれば即座に対応して指導されているという方も多いのではないのでしょうか。また、もちろん国試合格率は学校評価につながる大きなポイントであり、学生確保という観点でも大変重要な意味をもっています。

受験者全体でみると例年 10%程度の不合格者が出る看護師国家試験において、合格率 100%を続けている学校では一体どのような取り組みがなされているのでしょうか。本特集ではその秘密に迫ります。

- 「100%合格への道」——日々の学びの積み重ねがその道を拓く  
……………松下裕子・玉川緑
- 学生のレディネスに合わせた国試対策  
……………蒔苗奈都代・青柳悦子
- 国試対策に焦点を当てた学校経営の課題  
……………百瀬栄美子
- 5年一貫看護教育——看護師国家試験合格への道のり  
……………後藤実宝子
- 合格率 100%の背景にあるもの——伝統が育む学習姿勢  
……………大日向輝美



【2013年2月号 (Vol.54 No.2)】

基礎看護学を再構成する・2

看護の「基礎」を教えるとは？

【2012年11月号 (Vol.53 No.11)】

「複数受け持ち」実習を  
より効果的に

【2013年1月号 (Vol.54 No.1)】

基礎看護学を再構成する・1

看護の「基礎」とは何か？

【2012年10月号 (Vol.53 No.10)】

コミュニケーション力を育む  
実習前に教員としてできること

【2012年12月号 (Vol.53 No.12)】

“特定能力”をもつ看護師の  
新たな役割とその人材育成

【2012年9月号 (Vol.53 No.9)】

学問としての  
在宅看護論の確立へ

バックナンバーのご注文・在庫照会について

- 2011年3月号(Vol. 52, No.3)以前の号は、東亜ブック(TEL.03-3985-4701, FAX 03-3985-4703, <http://www.toabook.com/>)
- 2011年4月号(Vol. 52, No.4)以降の号は、医学書院販売部(TEL.03-3817-5659)をお願いします。